特定保健指導に関する個人情報の共同利用について

パーソルキャリア健康保険組合では、特定保健指導を行うにあたり、個人情報（特定保健指導対象者のお名前、特定保健指導支援コース）について、事業主にお知らせし、特定保健指導の勧奨及び日程調整をしていただくために、それらの情報を共同利用します。

個人情報保護法では、あらかじめ本人の同意なく個人データを第三者に提供してはならないとされていますが、第 23 条第 5 項 3 号において、特定の者との間で共同して利用される個人データについては、個人データを共同で利用すること、共同して利用される個人データの項目、共同して利用する者の範囲、利用する者の利用目的及び当該個人データの管理責任者の氏名又は名称、についてあらかじめ本人へ通知し、又は本人が容易に知りえる状態に置いているときは、当該個人データの提供を受ける者は第三者に該当せず、個人情報取扱事業者は本人の同意を得なくても個人データを提供することができるとされています。

以上により、当組合と事業主は、被保険者の保健指導に関する個人情報（特定指導対象者の氏名、特定保健指導支援コース）を共同利用します。

1. 共同利用する個人情報（個人データ）の項目
   特定保健指導対象者の氏名、該当する特定保健指導支援コース

2. 共同利用者の範囲
   パーソルキャリア健康保険組合、当組合加入の全ての事業主
   事業主所属産業医・保健師、委託先事業者

3. 共同利用目的
   事業主は健康経営推進のため、当組合は加入者の健康の保持・増進の促進・重症化予防を図るため、協力して特定保健指導を進めることを目的とします。

4. 個人情報の管理責任者について
   パーソルキャリア株式会社　CRO（最高リスク責任者）
   パーソルキャリア健康保険組合　常務理事

5. 共同利用を希望されない場合
   当組合までお申し出ください。